

学校法人 羽衣学園 創立90周年、大学開学10周年記念寄付金中間報告

校友、保護者、企業等各関係団体、地域住民の方々におかれましては、本学の教育活動にご支援、ご協力賜り誠に有難うございます。

標題寄付金募集に付きましても多額な醸金を賜り深く感謝申し上げます。

さて、平成24年4月から標題記念事業に係る寄付金をお願いして参りましたが、募集期間の中間年度を迎えこれまでの寄付金受入、執行状況をここに報告させていただきます。

I. 寄付金の受入状況

(単位:千円)

個人寄付		企業等		各種団体等		合計	
件数	醸金額	件数	醸金額	件数	醸金額	件数	醸金額
340	15,054	13	4,316	11	26,096	370	45,466

II. 寄付金執行状況

(1) 羽衣学園中学・高等学校記念棟建築及び校舎整備事業

(単位:千円)

事業経費	2,396,694	借入金	1,581,800
		補助金	316,435
		寄付金	20,982
		自己資金	477,477
合計	2,396,694	合計	2,396,694

(2) 羽衣国際大学実習室・身障者トイレ改修事業

(単位:千円)

教室等環境整備整備	15,750	補助金	10,710
身障者トイレ改修整備	21,420	寄付金	17,950
		自己資金	8,510
合計	37,170	合計	37,170

平成24年から平成27年の4年間の標題寄付金受入総額は、お陰様を持ちまして45,466千円となりました。そのうち、20,982千円につきましては中高の記念校舎建設費用に、17,950千円につきましては大学の校舎環境整備及び身障者用トイレ整備事業に使用させていただきました。

醸金頂きました寄付金残額 6,534千円につきましては、平成29年、30年に計画実施する第2次校舎整備事業の積立金として管理させていただきます。

少子化・教育の多様化が進み、経常費補助金も伸び悩む教育界の経営環境は年々厳しくなっています。本学も必死に安定経営に向けた努力を重ねていますが多くの課題も抱えています。それらを克服するには、羽衣学園の教育理念、教育方針、学びの環境等をご理解いただく皆様方のお力なくして成り立ちません。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成28年9月

学校法人羽衣学園寄付金委員会
会長(理事長) 松井 基純